

Team 2023

四万十市立西土佐中学校 学校通信

2024年1月9日(火) No.26

文責：大塚

■3学期のはじまりです

あけましておめでとうございます。今日が始業式ですが、3年生は冬休み中も補習で学校に来たり、1、2年生も部活動の練習があったり大会があったりしましたので、「すでに始まっている！」という人も多いと思います。

『1月は行く 2月は逃げる 3月は去る』

これは、正月から3月までは行事も多くあっというまに過ぎてしまうことを表した慣用句を、わかりやすく言い換えた言葉です。学校で言うなら1月は1月9日が始業式で、わずか17日しか登校しません。また、2月は建国記念の日などの祝日もあり29日までなので、登校日数は19日です。そして3月は3月13日(水)が卒業式[1、2年生は3月22日が修了式]です。こうして考えてみても、3学期が短い期間であることを実感します。

だからこそ、言い古された言葉ですが「1日1日を大切にすること」が大事なのです。

3学期は、準備のための日々です。

3年生は自分・仲間の進路を手にするための大事なときです。1、2年生は次の学年に向けて、今やっていること(授業や部活動等)をやり続けていくときです。みんなが、1つ1つコツコツと準備を積み重ねる、自分の未来に向けてあきらめずに取り組んでいきましょう。

■「事前準備が8割」

1月1日、能登半島地震が起こりました。2日は羽田空港での衝突事故もありました。被害にあわれた方へのお見舞いを心より申し上げます。

小見出しに書いた「事前準備が8割」は、防災・安全の分野で言われていることで、助かるかどうか、安全かどうかは、8割が事前準備で決まるという意味です。機体の燃えていた日本航空の飛行機から、乗員・乗客あわせて379名が全員助かりました。海外のニュースでは「全員生き残ったのは奇跡だ」とも言われていますが、関係者の皆さんが普段からそういう訓練をしてきたから、準備をしてきたからできたことだそうです。

また、学校通信No.25にも書きましたが、南海トラフ地震への備えもしていきましょう。1年生は修学旅行で震災学習もあり、その事前学習として取り組むこととなります。かけがえのない命を守ること、大事にすることは、人権について学ぶことそのものです。3学期に各学年で学ぶ人権学習と防災について学ぶことは、別物ではありません。どこを取ってみても、「人を大事にすること」「命を守ること」がつまっています。心のこもった学習を期待しています。

第74回こども県展

- 図画の部 特選 1年：佐竹恵実
- 優秀 1年：中西エイミー優花、濱田和音 2年：新改愁悟
- 入選 1年：柴煌人、新改光琉 2年：市川陽菜、岡村芭瑠
- 毛筆の部 優秀 1年：山崎春花 2年：市川陽菜
- 入選 1年：麻田瑚衣羽、濱田和音 2年：岡村芭瑠、橋海玖
- 硬筆の部 優秀 1年：佐竹恵実、山崎春花 2年：市川陽菜
- 入選 1年：市川大志、新改楓香、竹本啓史、田邊颯人
- 2年：岡村芭瑠、北代心、橋海玖
- 3年：今井文香、芝璃子、高田斗也

[敬称略]